

2026.1.14

内閣府・三重県・神奈川県共催 地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム 企業版ふるさと納税分科会

—— 企業・地方公共団体からの相談対応の現場から

## 企業版ふるさと納税の活用を通じて 新たな官民連携の実現

— よくある「壁」と、動き出すためのマインドセット —

### 笠井泰士

内閣府企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザー

POTLUCK名鑑（笠井泰士・自己紹介）

<https://www.potluck-yaesu.com/potlucker/3040/>

2026.1.14ver

# プロフィール

## 主な活動

- 内閣府 企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザー
- Office Kasai
- サツドラホールディングス株式会社 地域共創戦略エキスパート
- 農林水産省 SBIR事業（スタートアップ総合支援プログラム）メンター
- 島根県江津市 創造力特区アドバイザー
- 山梨県丹波山村 地域活性化起業人（副業型）
- 企業 地方創生事業等アドバイザー

他

## 経歴

- 2006.4- 財務省中国財務局【地域金融監督・財政融資資金・国有財産管理处分・経済調査等】
- 2016.7- 内閣府 経済財政分析担当／政策企画専門職【月例経済報告・経済財政白書等】
- 2018.7- 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局  
兼 内閣府 地方創生推進事務局／内閣府地方創生推進室  
【地方創生制度設計：企業版ふるさと納税／地方版総合戦略支援等】
- 2020.7- 金融庁 監督局保険課 兼 地域課題解決支援チーム  
【生命保険募集監督／地方創生事業創出支援／政策間連携等】
- 2021.7- 金融庁 監督局総務課地域金融支援室 兼 地域課題解決支援チーム 代表  
【金融庁環境省連携チーム主担当／地方創生事業創出支援／政策間連携等】
- 2022.4- 慶応義塾大学SFC研究所研究所員【地方創生政策アドバイザー】
- 2023.9- 大手金融機関【事業統括・営業推進・新規事業開発等】
- 2023.10- 内閣府 企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザー
- 2024.6- サツドラホールディングス／サッポロドラッグストア EZOHUB事業担当
- 2024.6- Office Kasai（個人事業主）（以降 主な活動のとおり）



## 笠井泰士（かさいたいじ）

出身地・島根県松江市 1983生まれ・42歳

“つなぎ続けることを人生のミッションに”

本日のお話は  
普段ご相談をいただく内容をベースに  
お話しさせていただきます

## 企業・地方公共団体それぞれから相談を受ける実感

— ほぼ毎日のようにご相談が届きます —

### 地方公共団体

- これまで活用を検討できていなかった、改めて制度を理解したい、
- 新たな企業との連携のきっかけ（継続的な関係づくり）として、制度を学びたい

### 企業

- 活用の裾野は着実に広がりつつも、制度を知らない、あるいは活用経験のない企業からの相談は多い
- 地方公共団体との連携を模索する企業からも、制度の基本から知りたいという相談が多く寄せられている



## まずはお互いが接点を持ち、対話することが第一歩

- 「取組みが遅い」ということはなく、今日からスタートすればよいと思います —

## 制度活用の広がり

- 企業の創業地や拠点所在地等の「所縁」のある地方公共団体への寄附【地縁・拠点】、事業への【共感】、企業の「発展」に資するような事業への寄附【共創】など、さまざまな寄附・連携のカタチが生まれている  
例：新たなパートナーシップの構築、自社の事業分野の活性化、人材派遣を通じた人材育成 など
- 地方公共団体と企業との双方の課題解決に資する事業づくりを行うため、事業構想段階から企業とともに事業をつくり上げる事例も生まれている



さまざまな切り口・フェーズから、寄附の実行や連携が生まれている。それぞれの立場から、一步を考えることが重要

## よくある壁・所見 | 地方公共団体

### Before (よくある相談)

#### 企業とのつながりがない

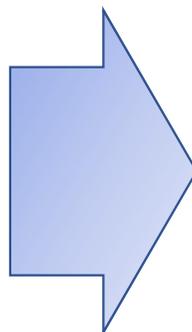
そもそも接点がない  
どのようにコンタクトを取ればよいかわからない

#### 魅力的な事業がない

地域資源や事業など  
企業にとって魅力的な提案ができない (と感じている)

#### 企業に何を提案すればいいかわからない

提案力や営業力に自信がなく  
企業へのアプローチを躊躇してしまう



### After (マインドセット)

#### まずは身近なつながりを見る・大事にする

地縁・支店・工場・普段の企業とのつながりを大事に

#### 【対話】から始める姿勢を持つ

『知ってもらう』から始める

#### 企業も『何ができるか』を探している

完璧な企画より、地域の現状を率直に伝えることが重要

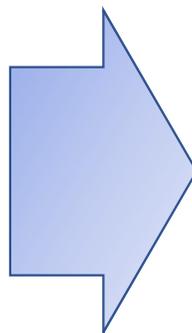
#### 地域の『困りごと』こそが企業の関心事

地域課題 = 市場ニーズ ⇒ 新規事業開発の糸口

課題をさらけ出す | ピカピカである必要はない | 企業のかかわりしろの意識を持つ | 補完関係をつくる

Before (よくある相談)

- そもそも、制度を知らない (教えてほしい)
- 地方公共団体と連携を模索しているが  
そもそも、接点がない (探している)
- 地方公共団体と連携したことがない
- 地方公共団体と会話がうまくできない  
➢ルールが異なり、言語も異なり、  
ニュアンスが不一致
- 寄附後の展開が見出せない
- 寄附後、求めていた結果・関係構築に  
至っていない (寄附して終わりの一過性)



After (マインドセット)

まずは問い合わせしてみる

制度も相手の環境・ルールも  
まずは地方公共団体に直接話してみる

地方公共団体も『何ができるか』模索している

お互いにそれぞれのことを教え合う  
地方公共団体と一緒に学びを深める

自社の経営課題から逆算して考える

採用・サステナビリティ経営・持続的な社会基盤整備

寄附後の事業戦略の検討

都市部・民と民 から 地方・民と官 へ  
社会課題の解決と経済価値の創造との両輪の形成

まずは直接話すことからスタート | 制度は会話のツール (きっかけ) として捉える程度でもOK



### **小平 努氏（株式会社アルビオン 白神研究所 所長）**

秋田県白神山地の保全活動に対して、2016年度から継続的に寄附を実施

「白神山地にはこれからもお世話になるし、森の保全に協力するのは理にかなっています  
企業版ふるさと納税を通じて、利益の再配分、社会に還元しています」



### **加藤 信勝氏（株式会社ABI 代表取締役社長）**

島根県江津市のシティプロモーション事業に対して、企業版ふるさと納税を実施。人材派遣型を活用し、江津市役所に社員を派遣。さまざまなプロジェクトで密な連携を構築

「江津市は今後日本が直面する未来を先取りしている地域。  
ABIはシステム開発を手掛ける会社ですが、答えのない答えを探すのが仕事の本質であり、それはシステム開発の上流工程にもつながります」

※企業の声・想いを広げて、よりよい制度活用の促進につなげていきたいと考えておりますので、ぜひ共有いただけましたら幸いです。  
本資料問い合わせ先のメールアドレスまで、ご連絡をお待ちしております。

## (参考) 基金 | 寄附実施と受入れタイミングの調整機能

### 企業の寄附したいタイミングと、自治体が事業執行したい（できる）タイミングが異なる基金は、その調整機能として活用可能

#### 平成31年度税制改正（抜粋）

企業版ふるさと納税の一層の活用促進を図るため、企業や地方公共団体からの意見等を踏まえ、徹底した運用改善を実施する。

(略)

#### ○ 基金への積立要件の緩和

- ・ 複数の事業の実施を目的とする基金の設置を可能とする。

(略)



企業版ふるさと納税を活用した基金への積立については、自治体において内閣府への事前相談が必要です。自治体の皆さまは内閣府へご相談を、寄附を検討している企業の皆さまは自治体へご相談を、機会を逸することないように、各関係機関にお早めに、そして密な対話をお勧めします。

企業版ふるさと納税は官民をつなぐツールとなりうる制度

個別の企業（自治体）、普段なら接点のない企業（自治体）との会話のハードルを低くする

官と民との創意工夫により、幅広い領域・政策につながる制度



- それぞれのルールや慣習・環境は異なることを理解
- 官民の適切な【共創】を実現するためには、おたがいの立場をともに学び、補完関係を築くことが重要
- 制度はあくまでツールであり、活用することを目的にしない
- 適切な【共創】関係を実現するためにも 【地域】【社会】を軸に対話することが重要（立ち戻る軸は【地域】【社会】）



まずは対話

- 本日のようなマッチング会や交流会において  
地方公共団体が紹介する事業は、政策の上流の情報であり  
地域や社会が直面する課題・取組みを把握できる貴重な機会
- また、おたがいにあって、新たなネットワークを築ける貴重な機会



ぜひこの場を有効活用してみてください

### ご清聴ありがとうございました

- ・企業の皆さまの声・想いなど、ぜひお聞かせください。
- ・勉強会・制度活用のご相談など、お気軽にお問い合わせください。
- ・お問い合わせ先は、以下のメールアドレスまでご連絡をお待ちしております。

笠井泰士（かさいたいじ）

・ Mail

[kasai.cocreation@gmail.com](mailto:kasai.cocreation@gmail.com)

・ Facebook

<https://www.facebook.com/txxzx.k>

（右記QRコードと同じ）



POTLUCK名鑑・笠井泰士（自己紹介）

<https://www.potluck-yaesu.com/potluck/3040/>

内閣府企業版ふるさと納税マッチング・アドバイザー制度

[https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/portal/matching\\_adviser.html](https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/portal/matching_adviser.html)

POTLUCKマガジン

税額控除だけじゃない。「企業版ふるさと納税」の4つの活用モデルを専門家に聞いた

<https://www.potluck-yaesu.com/magazine/20250123/2927/>

POTLUCKマガジン

【鳥根県江津市】「東京から一番遠いまち」と呼ばれるまちが企業版ふるさと納税で得た、お金より価値あること

<https://www.potluck-yaesu.com/magazine/20250225/3061/>

POTLUCKマガジン

【秋田県・アルピオン】なぜ銀座の化粧品メーカーは世界自然遺産・白神山地のために企業版ふるさと納税を続けるのか？

<https://www.potluck-yaesu.com/magazine/20250606/3359/>

【内閣府】第42回地方創生SDGs官民連携PF・企業版ふるさと納税分科会 講演資料  
2024/10/31

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/portal/pdf/dai42/adviser1.pdf>

【文部科学省】今後の国立大学法人等施設の整備充実に関する調査研究協力者会議  
2025/7/7

[https://www.mext.go.jp/content/20250707-mxt\\_keikaku-000043612\\_6.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20250707-mxt_keikaku-000043612_6.pdf)